



青年部
コーナード



踊車

No.319

萩商工会議所
青年部
広報委員会

8月26日(日)、会員親睦会が行われ会員家族合わせて総勢88名が参加しました。

まず新山口駅までバスで行き、SLやまぐち号に乗りしました。蒸気機関車の迫力に子供大人共に圧倒され、明治・大正レトロの車内を満喫しゆっくりゆったりと汽車の旅を楽しみました。

仁保駅で降り、徳地の「重源の郷」で昼食を食べました。ノスタルジックな山里で釣堀、そば打ち体験、竹細工の水鉄砲を作成したりと、残り少ない夏休みに家族や会員の素晴らしい交流ができ、子ども達には貴重な体験になったのではないかと思います。

企画・運営されました地域交流委員会の皆様大変お疲れ様でした。

佐伯 圭祐



そば打ち体験!!

ライトアップ
カウントダウン

21日

すみのえほいくえんねんちゆうさんは、10がつ6にちご5じ30ぷんにそすいえんですみのえげんきたいこをたたきます。ほくたち・わたしたちのたいこをきいて、みなさんがげんきになってくれたらうれしいです。

れんしゅうはたいへんだけれど、これからがんばってれんしゅうします。ねんちゆうさんみんなでちからをあわせてがんばります。みなさんぜひみにきてください。やまがた ゆうせい



会員募集中!!
一緒に活動しませんか

～城下を灯す夢廻廊～

10/6(土)・7(日)

15:00-21:00

萩博物館周辺 (素水園・南片河遊歩道・北片河遊歩道)



プライベート記念講演

入場無料

10/5(金)

(19:00 開場)

19:30-21:00

『～地域～その先に見据える物』

会場：サンライフ萩
萩市出身・国内外で活躍する作曲家
講師：山本 和智 氏



一期一会

表千家・裏千家
街づくり委員長
三者対談



表千家青年部
藤井 謙次さん

今回は、ライトアップについて御三方にお話を伺いました。
【藤井】茶道は、茶の伝来の歴史から始まり、千利休の頃より茶道という道が生まれました。茶道は多くの流派があります。表千家という訳ではありませんが、歴史伝統文化を地域のため、若い人に日本の文化にふれて頂きたいと思っています。

【杉山】日本文化を継承するため、日々お茶を通じて何ができるか考えています。伝統は変革の繰り返しと言いますからそのまま同じ事を繰り返すのではなく今の感性で青年部として少し背伸びして新しい事が出来ればと思っています。お互い、表千家、裏千家とありますが、仲が悪いわけではなく、

流派が違うというだけで将来的には一緒に事業も行いたいと話しております。

【白井】3年前より萩の夢灯りプロジェクトがスタートしました。それに伴い4年目も同じようにイベントを行っていきたいと思います。また今年も、「夢行灯」の展示も行います。今以上に地域に根付いたイベントになればと考えております。

今年も昨年同様、表千家さん裏千家さんにご協力頂きたいと思っています。

【波多野】次に萩市の人口の年間約千人の減少について伺います。

【白井】人口の減少問題については若者の定住が第一だと思っています。

【杉山】歯止めがきかない状態で個人が何をやるというより、行政と一体となって考えていかなければならぬと思います。

【藤井】若い人が働いてそこで消費する循環社会を作っていくかなければならないと思っています



裏千家青年部
杉山 芳文さん



街づくり委員長
白井 大和

道路が良くなって外で買い物したり、観光客が来ても泊まらない傾向があります。
【杉山】Uターンの希望者も帰りにくいのでUターンが出来るように行政の方でも考えてもらえたらと思います。
【白井】われわれの出来る事として、人を雇うにしても会社が元気でないと良い給料も支給できませんし、新しく人を雇うというのも難しいと思うので、まず自分の会社を盛り上げていくことが一番貢献できるのではないかと思います。

【波多野】今回のライトアップについて

【白井】明倫小学校の児童の皆さんに協力して頂き、「萩の町並み」と「萩の好きな風景」この二つの絵を基に大きい「行灯」を作成し、イベント会場に展示します。また市内にある書道教室の生徒の方に松陰語録、松陰先生の言葉を書いてもらい「行灯」にしてイベントの時に



ライトアップイベント盛り上げます。



白井萩凱(しゅうが)ちゃんです。

7月30日第一子となる長男、萩凱(しゅうが)が誕生致しました。親になるという責任を自覚し、今まで以上に仕事と青年部活動を頑張ってまいりたいと思います。
白井 大和

赤ちゃん誕生

◆裏千家
10/6(土) 呈茶席

◆表千家
10/7(日) 呈茶席

【波多野】今回はライトアップイベントというテーマでお茶という大変貴重な話を聞かせて頂き本当にありがとうございます。このような日本の文化の継承を通して、萩市のますますの活性化を心から願いたいと深く思っております。